

市政を^{ただ}質す！

一 般 質 問

11月定例会では、12議員が一般質問を行いました！

議員個人が市の執行機関に対して、市の事務の執行状況や今後の方針などについて質問を行います。

一般質問の全ての内容は、市議会ホームページの「映像配信」、「会議録検索」からご覧いただくことができます



DV対策と被害者支援の充実を

Q 昨年度の市内のDV（ドメスティックバイオレンス）の相談件数は50件あり、全国では8万件を超えたと報じられた。DVは身体的暴力だけでなく、大声でどなったり人前ではかにしたりする精神的暴力、電話や持ち物を細かくチェックする社会的暴力、生活費を渡さないなどの経済的暴力、避妊に協力しない性的暴力も含まれる。女性に対するあらゆる暴力の根絶を目指し、緊急避難の体制など対策の充実を求める。

A 市では女性相談員をはじめ専門職員である教員や保健師など多様な資格を持った職員を配置し、相談者の安全を最優先に、必要に応じて県や警察など関係機関と連携を図って対応している。避難等にかかる経済的な支援についても今後段階を追って支援を続けていきたい。

インクルーシブ公園の整備

Q 公共施設や公園などの遊び場をインクルーシブな場所にするために、障がいを持った子どもたち、外国から来た子どもたち、そして幅広い世代の交流の場として機能するために不可欠な、ユニバーサルデザイン遊具の設置を求める。

A 市では新たに公園を整備する際には、子育て世代をはじめ高齢者やPTA関係者などで構成するワークショップで、公園に必要な機能を検討している。今後多様化する障がい福祉ニーズに対し、全ての市民が安心して利用できる公園整備を進めていきたい。



インクルーシブ公園
／世田谷区砧公園
(©公益財団法人東京都公園協会)



あきやまひろこ
秋山博子
(無党派)

遅れている防災力の強化を目指して
―生活に密着した対応不足の解消のため―



すぎぞきたつゆき
杉嶋辰行
(市民派議員団)

市民が安心して住み続けられる
まちづくりを



むらまつゆきまさ
村松幸昌
(凌雲の会)

Q 自然災害が増加傾向にある中、これらの被害の教訓を活かした防災力強化が不足しているのでは、質問する。港の胸壁計画から8年以上経過したものもあるが、その状況を伺う。

A 焼津漁港は、県により令和10年度完了を目指している。大井川港は事業の進捗を加速させる。



整備が進む大井川港の胸壁

Q 津波対策の避難施設等の設置場所は満たされているか伺う。

A 居住区における津波避難空白区域は解消している。

Q 昨年の台風第19号被害を教訓とした防災対策について伺う。

Q 水路改良工事、護岸かさ上げ工事、土のうステーション増設などをした。洪水ハザードマップは令和2年度末をめどに各戸配布する。

A 災害に対する防災教育を伺う。

Q 自主防災会、事業所、学校などを対象に、様々な講座を用意し、要請を受けて行っている。

A 不明瞭、不誠実、虚偽とも捉えられる説明の是正を目指して

Q 新庁舎建設場所決定について、いまだに疑問が払拭されていないので伺う。総合的判断としたが、判断の細部について伺う。

A 平成28年度市長選挙で市民の皆様へ信任をいただいたものでもあり、市議会においても各段階で議論や予算の議決もいただいた。

Q 焼津市と藤枝市の情報交換における、大井川焼津藤枝SIC周辺まちづくりに関する焼津市の議会答弁について、藤枝市がどう捉えたか把握しているか伺う。

A 白紙に戻す話で理解を得た。

Q 子育て支援施策全般の取り組みを伺う。

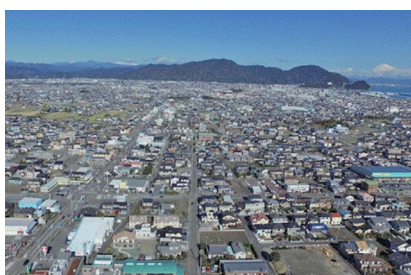
A 子ども・子育て支援の充実、学校教育の充実に重点を置いた。経済的な負担の軽減として、子ども医療費の完全無料化や、幼稚園、保育園の保育料などの無償化を実施した。相談体制は、総合相談窓口「ホットスル」ことも相談センターを設置し、県下最大クラスの相談体制を整備している。

Q 学校教育では、トイレの洋式化や普通教室、特別教室のエアコン設置率100%の整備を進めた。また、学習サポート、小1サポート1等各種支援員を配置し、児童生徒一人一人にきめ細かな支援を行った。みんなで教育・子育てを支えるまちづくりの実現を目指す。

Q 住み続けられる住環境整備について伺う。

A 住環境整備の区画整理事業は、市施行11地区、組合施行13地区の計24地区で約713haの市街地を整備した。土地区画整理事業により利便性、安全性の高い道路整備を進め、雨水排水路整備により、治水安全度が向上した。焼津市南部土地区画整理事業166.4haの地区内人口は、組合成立時の約4千人から1.9倍の約7,600人に定住人口が大きく増加し、経済波及効果は約864億円と試算した。

Q 地域包括ケアの取り組みは。地域の課題、地域資源の洗い出しと居場所づくりを進めている。策定中の第9期ほほえみプランでは、在宅生活支援体制やサービス確保を盛り込む予定である。



166.4ヘクタールの
南部土地区画整理事業の地区

SIIC周辺まちづくり関係の情報公開、合意形成について市当局の考えを伺う



あおしまえつよ
青島悦世
(市民派議員団)

Q 藤枝市との情報共有について伺う。

A 定期的に担当レベルでの情報交換を開催しており、情報共有できている。

Q 協議の内容は公文書として理解してよいか伺う。

A まちづくりに関する資料については、公文書であり、公開できない部分はない。

Q 市民への情報提供及び周辺住民や市内商業関係者への説明、また周辺地域との連携について伺う。

A 具体的な検討内容がまとまった時点で情報提供をする。

Q 区画整理事業の合意形成について伺う。

A 上泉・相川地区について、区画整理事業によるまちづくりが決定しているものではない。

Q 2月定例会で、藤枝市から別段の意見はないとの答弁だったが、藤枝市からは、優良農地の地域特性を活かした一体的なまちづ

くりに向け、スマートアグリタウンの形成を提案されていたのではないのか伺う。

A スマートアグリタウンの関係については、まちづくりの意見交換会として、そういった提案があったと承知している。

Q 市長が藤枝市へ行って白紙に戻したという経緯はないか伺う。

A 白紙前のまちづくりについて、市長から藤枝市長に直接説明を行っている。

Q 白紙にした後に、その説明に行ったという意味ではないか伺う。

A 白紙にしたことを藤枝市長に説明に行った。

感動と共感こそ、まちづくりの原点！

出典：まちづくりの成功要素：社会的使命感・情熱・知恵・連携・循環的資金

被爆者の命がけの訴えと一人ひとりの行動が世界を動かした『核兵器禁止条約』



ふくだゆりこ
深田百合子
(日本共産党市議会議員団)

Q 核兵器禁止条約の1月22日発効は、核兵器を違法化する歴史上初の国際規範となる。唯一の戦争被爆国である日本政府は同条約に一刻も早く署名・批准すべきである。広島、長崎に次ぐ第3の被災市である焼津市長の見解を伺う。

A 核兵器廃絶への思いは同じであるが、この条約に関しては、国際関係の中で国の安全保障に関する国政レベルの問題である。

びあ、藤枝市のキッズパークは無料である。全館無料はどうか。

A 施設の運営コスト等を踏まえ、類似施設を参考に設定し、利用者に一定の受益者負担をお願いする。市民の皆様にご利用しやすい安価な料金としている。

Q この施設は合併特例債とふるさと寄附金で造っている。同寄附金は今年50億円に上る。運営費にあてることは考えられないか。

A 活用することは考えていない。

Q 市外の介護タクシーが12月に終了する。通院利用者から継続を求める切実な声があるがどうか。

A 介護タクシー事業所の抱える課題として資格取得も含めた人員確保が困難なこと等を聞いている。市として介護を必要とする方を含めた高齢者の移動は課題として捉えているので、円滑な移動方法について検討していく。



出典：原水爆禁止日本協議会

ふるさと寄附金を活用し、ターントクルことも館は全館無料に

Q 「子どもが無料になっても親2人で千円かかるため何回も行けない」などの声があり、とま

焼津市の農業における 未来構想について伺う



まさみ よしのり
増井好典
(凌雲の会)

Q「やいづ農業支援センター」の今後の展開と目指す姿を伺う。

A 農地の集積、集約化を進め、次代を担う新規農業者の支援に取り組むとともに、地域における農業支援の核として農業者組織の支援をしていく。

Q 農業の商業化、販売手段など、どのような考えであるか。

A 地元で生産された農作物を直売所へ出荷する取り組みの支援や、市内の事業者が販路拡大のために行う展示会への出店等に支援をしている。6次産業化に向けた施設整備等の支援にも取り組んでいる。

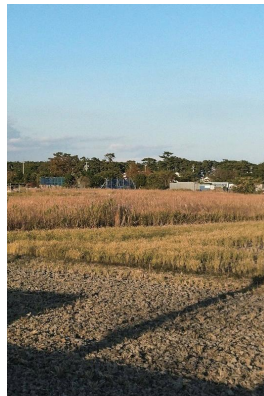
Q ICT技術を活用した取り組みを推進していく考えはあるか。

A 高い効果が見込まれる技術については積極的に取り入れていく。

Q イグサの生産推進はどのように展開、発展させていくのか。

A 畳表の生産を行っており、来年度より焼津産畳表の販売を開始する予定。全国一の熊本を超え

るイグサの生産地となることを目指し取り組みを進めていく。



田尻北で栽培されているイグサ

Q 庁内及び関係各所、ならびにIGAスクールなどのパソコンのセキュリティ対策について

A ハッカーや妨害などへの対策、専門の民間人材の活用はどうか。

A 外部からの侵入や情報の流出を防ぐため3層の対策を取っている。職員が利用できる情報の制限をしており、民間事業者と派遣契約、業務委託契約を結び、システムエンジニアによる支援を受けている。児童生徒用の機種はクラウド対応の機種を選定した。

ターントクルこども館管理運営計画 及び経費の考え方が甘くないか



おかだ みつまさ
岡田光正
(市民派議員団)

Q 維持管理費等経費について、運営費、施設管理費には、市職員の人件費等は含まれているのか。

A また、メンテナンス費用は、新型コロナウイルス感染症防止の観点からの対策経費を予想した算出であるか。

A ターントクルこども館全体の維持管理費等は、指定管理者制度の導入を前提として設計者による見積り、市の各公共施設の実績などにより試算したものである。人件費は見込んでいない。

Q 当初の数千万円の持ち出し分の財源はどのように考えているのか。それによって他の施策に影響は出ないか。

A 管理運営の効率化による運営コストの改善等に努めていくのがこちらの努力だと思いが、行政経営方針や予算編成を踏まえ、施策の重点化や一般財源の重点配分を行っていき、今後の運営につなげていきたい。

大井川の水を守る市民運動に 市のご理解とご協力を

Q 大井川流域の命の水を守る取り組みを市民運動としてやっていきたいと強く思っている。焼津市でもぜひ市長を先頭に8市2町に足並みを揃えた応援をお願いしたいと思うが、いかがか。

A 市民運動等については市が関与すべきではないと考えている。この市町の中で首長同士が集まっているんな形で意見をまとめていて、県にしっかりと要望を上げていこうということが進んでいる。



大井川の水を守る市民運動が始まっている

豊田地域の公園整備について伺う



すざき まさみち
須崎 章
(凌雲の会)

Q 豊田地区は人口増加傾向で、公園が不足している地区である。焼津市豊田地域まちづくり推進協議会から公園整備の要望が提出されたが、可能性があるか伺う。

A 地域住民の皆さんが日常的に利用できる公園が不足しているという状況、また協議会の皆さんの御苦労で取りまとめていただいた要望の内容を踏まえて、公園整備を具体的に進めていく。完成時期は令和6年度の完成をめどに具体的にこれから進めていきたいと思う。



石津西公園 (みなく〜る)

Q 公園整備の具体的な工程を伺う。

A ワークショップ等の内容も含めた設計であるため、設計に1年ほど見込んでいます。外構、造成、施設整備に2年と考えています。

地域公共交通網形成について伺う

Q 将来の幹線軸への導入を見据え、本市の交通網における自動運転技術を活用した先進的なモビリティの調査研究は、どのように考えているか。

A 焼津市の幹線軸である、焼津駅と市立病院を結ぶルートについて、全国で4例目となる自動運転の乗り合いバス導入に向けた実現可能性調査を実施した。将来の基幹軸への自動運転バスの導入を見据えて積極的に調査研究をしていきたいと考えています。

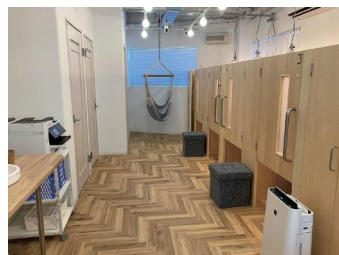
地方創生に伴うデジタル技術の活用による地域活性化について伺う



おおた ひろしろう
太田浩三郎
(市民派議員団)

Q ひと・まち・しごと創生総合戦略の第2期による関係人口の創出拡大を図るための取り組みに、デジタル技術の応用や利用、人材の育成を図り地方の活性化につなげるとあるが、この事について伺う。

A 新しい生活様式の導入に伴い、働く場所にとらわれないリモートワークが広がり、地方での生活への関心が高まっているものと認識している。これを機にリモートワークに伴う都市部からのUターン支援、専用施設の整備やIT企業の誘致の推進などに取り組んでいる。ICT等に関する人材の育成はICTに関する知識の習得や研修、デジタル技術の活用を学ぶ研修を実施している。内閣府のデジタル専門人材派遣制度を活用し、デジタル合同会社のアドバイスを受け民間人材の活用にも取り組んでいる。



焼津駅前にオープンしたやいづテレワーク施設「Anchor(アンカー)」

Q 小中学校における不登校の増加及びいじめ等による児童の影響等について、また新型コロナウイルスによる影響について伺う。

A 本市では小学校は95人で23人増加、中学校では148人で29人の増加となる。中1ギャップが課題となっている。本年度から不登校や家庭生活への不安を感じている家庭に対し、訪問指導を専門的に行う家庭・子ども支援室あゆみを学校教育課内に設置した。設置してこの半年間で早くも多くの成果が上がっている。また、新型コロナウイルスによる休校の影響や学力格差は生じていない。

「動く防犯カメラ」の機能をあわせ持つ ドライブレコーダーの設置促進を

Q 本年6月30日、改正道路交通法が施行。あおり運転の抑止を図るためだが、道路交通法による厳罰化とあわせて、トラブル解決への重要な証拠資料となるドライブレコーダー設置の普及が大切である。現在所有の公用車への設置状況を伺う。

A 令和2年11月9日現在の公用車は231台。その内221台に設置完了し、令和3年度までに全車に設置が完了する。

Q 市民個人名義の自家用車へドライブレコーダーの機器購入・設置に係る費用の一部を助成する制度を創設したいが、市の見解を伺う。

A ドライブレコーダーは、あおり運転の抑止効果があり、交通事故発生時の状況が記録され迅速な解決の資料となる。今後その性能や効果、活用方法を調査研究するとともに、交通安全意識の啓発に力を入れ、安全で安心なまちづくりを進める。



かわしま かなめ
川島 要
(公明党議員団)



公用車に設置された
ドライブレコーダー

防災トイレカーの 導入について伺う

Q 避難所におけるトイレ問題は、平時の時から災害時の最悪のシナリオを想定して事前に準備しておくことが重要である。トイレ対策では、各自治体で移動型トイレあるいは防災トイレの導入検討が進んでいる。市の防災トイレカー導入への見解を伺う。

A 防災トイレカーは災害時での活用のほか、被災地支援やイベントでの利用などの事例がある。導入に当たっては車両の維持管理面や運転者の資格などの課題もあることから、他自治体の先進事例を参考に研究していく。

処理できる家庭系燃やすごみ、 処理できない原発のごみの自然環境対策

Q 生ごみ減量成果を市民が実感できる運動を計画しているか。

A 新生ごみ処理容器のモニター200人による実証事業を始めた。市民の皆様から「廃棄物の少ないまち行動宣言」が提出された。

Q 燃やすごみに混入するプラ類は減らない。環境対策はどうか。

A 環自協だよりでも啓発に努めている。一般廃棄物処理基本計画で分別を重点対策としている。

Q 国は福島原発汚染水海洋放出を決めようとしている。焼津市は30キロ圏内に浜岡原発がある。焼津の海を守る立場から、汚染水海洋放出についての見解を。

A 国政レベルの問題であり、市議会の中で議論すべきではない。

Q 県漁連も汚染水の海洋放出に反対していることを知っているか。

A いろいろな意見がある。国政レベルの議論であり、答弁は控える。

Q 汚染水は海洋放出基準を超えていることを知っているか。



すぎたげん たらう
杉田源太郎
(日本共産党市議会議員団)

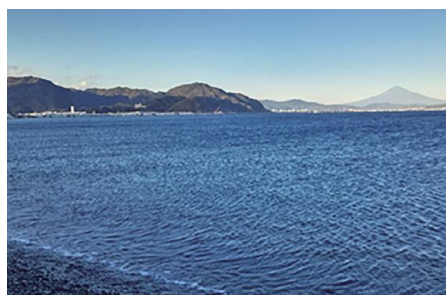
A 知っている、知っていないも含めて国政レベルの議論である。

Q 使用済み核燃料のリサイクルは破綻している。また大地震発生確率も高い。焼津市民の命・暮らしを守る立場から浜岡原発再稼働についての見解はどうか。

A 原子力規制委員会が新規基準における適合性を審査中。新規制基準を満たした場合でも国から納得できる説明が必要である。

Q 「納得する説明」とは誰が納得するのか。

A 市に対して納得できる説明が必要である。



どこまでも広がるきれいな焼津の海
(写真：石津浜から)

コロナ禍における経済活性化の施策は

Q 焼津市に誘客するプロモーション活動について事業の進捗状況を伺う。

A 第1弾として国のGOTOトラベルキャンペーンに合わせ7月29日から当時の静岡県コロナウイルス警戒レベルに基づき、本県のほか、山梨、長野、新潟の3県在住者に限定して宿泊割引クーポンの配布を始めたところ、用意したクーポンは全て使用され、期間中約1,800人が宿泊をしている。

Q 現在までに把握している効果などを伺う。

A 9月11日からは宿泊者に抽選で当たる焼津ミナミマグロ1年分プレゼントを開始し、期間中に300人が当選。その話題性からメディアにも数多く取り上げられ、全国に本市の特産品、焼津ミナミマグロを大変効果的にPRできた。



いしはらたかゆき
石原孝之
(無党派)

Q GOTO焼津キャンペーンの事業の後は、どのような方針で誘客のプロモーション活動を行うていくのか伺う。

A 10月15日からは第2弾として宿泊者の対象を全国に広げるとともに、割引内容や特典を充実させた「焼津のお宿泊まってねキャンペーン」を実施し、これまでに全クーポンの約7割が取得されている。

また、新たな観光需要の獲得を目的としたマイクロツーリズム推進事業についても、焼津市観光協会と連携して観光コンテンツの造成を進めている。



話題になった焼津ミナミマグロ
1年分プレゼント企画のポスター

トピックス

議員研修会を開催

12月21日、発言と情報発信について研鑽を積み、理解を深めるため議員研修会を開催しました。

講師に株式会社地方議会総合研究所 代表取締役 廣瀬和彦氏をお招きし、「効果的な質問方法、SNS情報発信の際に注意すべき



こと」と題し、議員の発言権についてや効果的な質問を行うにあたってのチェックポイント、質問手法等を学びました。

また、議員活動においても情報発信の重要なツールとなっているSNSにおいて、注意すべき点等を解説していただきました。

